

令和 5 年 4 月 1 8 日 提 出

# 教 育 委 員 会 会 議 議 案

木更津市教育委員会

# 木更津市教育委員会会議日程

開 会 令和5年4月18日（火） 午後1時00分

1 開 会 宣 言

2 会議録署名人の指名 小寺 孝治郎 委員

3 前回会議録作成の報告 廣部 昌弘 教育長 ・ 豊田 雅之 委員

4 付 議 議 案

| 議 案 番 号     | 件 名                            | 頁 |
|-------------|--------------------------------|---|
| 議 案 第 2 0 号 | 木更津市社会教育委員の委嘱について              | 2 |
| 議 案 第 2 1 号 | 木更津市立公民館運営審議会委員の委嘱について         | 5 |
| 議 案 第 2 2 号 | 木更津市学校給食費管理規則の一部を改正する規則の制定について | 8 |
| 議 案 第 2 3 号 | 令和5年度教科用図書君津採択地区協議会規約の承認について   | ■ |
| 議 案 第 2 4 号 | 令和5年度教科用図書君津採択地区協議会委員の選出について   | ■ |

5 報 告 事 項

- (1) 報告第9号 臨時代理の報告について  
木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について（20P）

6 そ の 他

7 閉 会 宣 言

## 議案第 20 号

木更津市社会教育委員の委嘱について

別紙のとおり木更津市社会教育委員の委嘱をすることについて、木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和 61 年木更津市教育委員会規則第 1 号）第 5 条第 12 号の規定により、議決を求める。

令和 5 年 4 月 18 日提出

木更津市教育委員会教育長      廣   部      昌   弘

## 提案理由

木更津市社会教育委員の任期満了に伴い、社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）第 15 条第 2 項並びに木更津市社会教育委員に関する条例（昭和 25 年木更津市条例第 25 号）第 3 条及び第 4 条の規定により、新たに委員を委嘱しようとするものである。

木更津市社会教育委員候補者名簿

| 氏 名               | 住 所 | 任 期                    |
|-------------------|-----|------------------------|
| いしわた はやと<br>石渡 勇斗 |     | 令和5年5月1日<br>～令和7年3月31日 |
| かわな たつや<br>川名 達也  |     | 令和5年5月1日<br>～令和7年3月31日 |

## 木更津市社会教育委員候補者名簿

\*委員構成は木更津市社会教育委員に関する条例第3条による。

【候補者】

任期 令和5年5月1日～令和7年3月31日

| No. | 委員構成     | 所属等             | 氏 名              | 性別 | 年齢 | 委員経験   |
|-----|----------|-----------------|------------------|----|----|--------|
| 1   | 学校教育の関係者 | 木更津市小中学校長会      | いしわたはやと<br>石渡 勇斗 | ■  | ■  | 0年11ヶ月 |
| 2   | 社会教育の関係者 | 木更津市青少年補導員連絡協議会 | かわな たつや<br>川名 達也 | ■  | ■  | 新規     |

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

| No. | 委員構成                         | 所属等                     | 氏 名                  | 性別 | 年齢 | 委員経験   |
|-----|------------------------------|-------------------------|----------------------|----|----|--------|
| 1   | 学校教育の関係者                     | (学) 君津学園木更津総合高校         | よしだ のぶあき<br>吉田 信明    | ■  | ■  | 0年11ヶ月 |
| 2   |                              | (学) 君津学園清和大学短期大学部       | ふるかわ てつや<br>古川 哲也    | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 3   | 社会教育の関係者                     | 木更津市子ども会育成連絡協議会         | *選考中                 |    |    |        |
| 4   |                              | 木更津市青少年相談員連絡協議会         | さくま としゆき<br>佐久間 智之   | ■  | ■  | 0年11ヶ月 |
| 5   |                              | 木更津市PTA連絡協議会            | とみた ひろし<br>富田 浩      | ■  | ■  | 4年0ヶ月  |
| 6   |                              | 木更津市文化協会                | つるおか くみ こ<br>鶴岡 久美子  | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 7   |                              | 木更津ユネスコ協会               | ちよくら じゅん<br>千代倉 順    | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 8   |                              | 木更津市立公民館運営審議会           | *選考中                 |    |    |        |
| 9   | 家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者 | きみつ母と女性教職員の会会長          | かねちか ひろみ<br>兼近 裕美    | ■  | ■  | 新規     |
| 10  |                              | あそびの会ぼんぽこ代表             | いとう もとこ<br>伊藤 素子     | ■  | ■  | 4年0ヶ月  |
| 11  |                              | 元木更津市立図書館職員             | かまた せつこ<br>鎌田 節子     | ■  | ■  | 新規     |
| 12  |                              | 元青年学級運営委員長              | じびき あきひろ<br>地曳 昭裕    | ■  | ■  | 14年0ヶ月 |
| 13  |                              | 元市PTA連絡協議会会長            | うちだ しんいちろう<br>内田 慎一郎 | ■  | ■  | 12年0ヶ月 |
| 14  |                              | かずさFM代表取締役              | いしむら ひろみ<br>石村 比呂美   | ■  | ■  | 12年0ヶ月 |
| 15  |                              | 元木更津市生涯学習フェスティバル実行委員会委員 | みよし かあき<br>三好 主晃     | ■  | ■  | 新規     |
| 16  |                              | 元市PTA連絡協議会会長            | しらいし かずよし<br>白石 和義   | ■  | ■  | 6年0ヶ月  |

## 議案第 21 号

木更津市立公民館運営審議会委員の委嘱について

別紙のとおり木更津市立公民館運営審議会委員の委嘱をすることについて、木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和 61 年木更津市教育委員会規則第 1 号）第 5 条第 12 号の規定により、議決を求める。

令和 5 年 4 月 18 日提出

木更津市教育委員会教育長      廣   部      昌   弘

## 提案理由

木更津市立公民館運営審議会委員の任期満了に伴い、社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）第 30 条並びに木更津市立公民館設置及び管理運営条例（昭和 32 年木更津市条例第 29 号）第 6 条及び第 7 条の規定により、新たに委員を委嘱しようとするものである。

## 木更津市立公民館運営審議会委員候補者名簿

| 氏名               | 住所         | 任期                     |
|------------------|------------|------------------------|
| ねもと おさみ<br>根本 修身 | [REDACTED] | 令和5年5月1日<br>～令和7年3月31日 |

## 木更津市立公民館運営審議会委員候補者名簿

\*委員構成については、木更津市立公民館設置及び運営条例第6条による。

【候補者】

任期 令和5年5月1日～令和7年3月31日

| No. | 委員構成     | 所属等        | 氏 名              | 性別 | 年齢 | 委員経験 |
|-----|----------|------------|------------------|----|----|------|
| 1   | 学校教育の関係者 | 木更津市小中学校長会 | ねもと おさみ<br>根本 修身 | ■  | ■  | 新規   |

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

| No. | 委員構成                         | 所属等         | 氏 名                | 性別 | 年齢 | 委員経験   |
|-----|------------------------------|-------------|--------------------|----|----|--------|
| 1   | 社会教育の関係者                     | 木更津市文化協会    | こいで きょうこ<br>小出 京子  | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 2   |                              | 木更津ユネスコ協会   | こやま ゆりこ<br>小山 百合子  | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 3   |                              | 保育グループこあらの会 | いしかわ たいこ<br>石川 泰子  | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 4   | 家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者 | 中央公民館地区     | きたむら かずのり<br>北村 和則 | ■  | ■  | 6年0ヶ月  |
| 5   |                              | 富来田公民館地区    | いしだ みほこ<br>石田 美穂子  | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 6   |                              | 岩根公民館地区     | あおき たけし<br>青木 健    | ■  | ■  | 18年0ヶ月 |
| 7   |                              | 鎌足公民館地区     | いちかわ かずしげ<br>市川 一成 | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 8   |                              | 中郷公民館地区     | ひらの すすむ<br>平野 進    | ■  | ■  | 新規     |
| 9   |                              | 富岡公民館地区     | やまぐち そうじ<br>山口 宗治  | ■  | ■  | 新規     |
| 10  |                              | 文京公民館地区     | むろまえ けいこ<br>室前 恵子  | ■  | ■  | 新規     |
| 11  |                              | 八幡台公民館地区    | あきもと ゆたか<br>秋元 豊   | ■  | ■  | 6年0ヶ月  |
| 12  |                              | 東清公民館地区     | はらだ ようこ<br>原田 洋子   | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 13  |                              | 清見台公民館地区    | かやま つねお<br>加山 恒夫   | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 14  |                              | 畑沢公民館地区     | おぐら ひろし<br>小倉 博史   | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 15  |                              | 岩根西公民館地区    | さわべ けんじ<br>澤邊 賢司   | ■  | ■  | 新規     |
| 16  |                              | 西清川公民館地区    | すずき かずゆき<br>鈴木 和幸  | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |
| 17  |                              | 波岡公民館地区     | やました きよみ<br>山下 紀世美 | ■  | ■  | 4年0ヶ月  |
| 18  |                              | 桜井公民館地区     | つるおか としゆき<br>鶴岡 俊之 | ■  | ■  | 10年0ヶ月 |
| 19  |                              | 金田地区        | じつた あきお<br>実形 昭夫   | ■  | ■  | 2年0ヶ月  |



## 議案第 22 号

木更津市学校給食費管理規則の一部を改正する規則の制定について

木更津市学校給食費管理規則の一部を改正する規則を次のように制定する。

令和 5 年 4 月 18 日

木更津市教育委員会教育長 廣 部 昌 弘

### 木更津市規則第 号

木更津市学校給食費管理規則の一部を改正する規則

木更津市学校給食費管理規則（平成 21 年木更津市規則第 14 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条に次の 2 項を加える。

3 前 2 項の規定にかかわらず、保護者が次の各号のいずれにも該当し、かつ、当該保護者が毎年教育委員会が別に定める期間に木更津市学校給食費第 3 子以降の無償化申出書（別記第 1 号様式）を提出した場合における第 3 子以降の者（保護者が扶養している子のうち、最年長者及び 2 番目の年長者である者を除いた児童又は生徒をいう。以下同じ。）の給食費の額は、無料とする。

(1) 保護者が子を 3 人以上扶養している場合であって、その扶養している者のうち、第 3 子以降の者に本市が設置している学校で学校給食を受けさせていること。

(2) 生活保護法（昭和 25 年法律第 144 号）第 13 条に規定する教育扶助で学校給食費に関する教育扶助又は学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 19 条の規定による援助で学校給食費に関する援助を受けていないこと。

4 前項の規定により木更津市学校給食費第 3 子以降の無償化申出書を提出した者は、申出書に記載した事項に変更が生じたときは、木更津市学校給食費第 3 子以降の無償化申出事項変更届（別記第 2 号様式）により速やかに教育委員会に届け出なければならない。

第 3 条第 2 項中「（別記第 1 号様式）」を「（別記第 3 号様式）」に改める。

第 5 条第 2 項中「第 2 条第 2 項各号」の次に「及び第 3 項」を加え、同条第 3 項中「（別記第 2 号様式）」を「（別記第 4 号様式）」に改める。

第 8 条中「第 2 条第 2 項」の次に「及び第 3 項」を加える。

別記第 2 号様式を別記第 4 号様式とし、別記第 1 号様式を別記第 3 号様式とし、同様式の前に次の別記様式を加える。

別 記

第1号様式（第2条第3項）

木更津市学校給食費第3子以降の無償化申出書

年 月 日

木更津市教育委員会 様

住所

申請者（保護者） 氏名

電話番号

木更津市学校給食費管理規則第2条第3項の規定により、下記のとおり申し出ます。

また、木更津市学校給食費管理規則第2条第3項各号に該当するかを確認するため、私の世帯の住民基本台帳、市税の課税資料（扶養の状況）並びに生活保護、就学援助及び特別支援教育就学奨励費の受給状況を確認することに同意します。

記

|                                           |                 |       |       |    |  |
|-------------------------------------------|-----------------|-------|-------|----|--|
| 対象者                                       | 学校              | 年 組   | フリガナ  |    |  |
|                                           | 生年月日            | 年 月 日 | 児童生徒名 |    |  |
| 扶養している子の状況<br>(年齢を問わず扶養している子を全て記入してください。) | 氏名              | 生年月日  | 学校名   | 学年 |  |
|                                           | 第 子             |       |       |    |  |
|                                           | 第 子             |       |       |    |  |
|                                           | 第 子             |       |       |    |  |
|                                           | 第 子             |       |       |    |  |
|                                           | 第 子             |       |       |    |  |
| 対象期間                                      | 年 月 日から 年 月 日まで |       |       |    |  |

備考 扶養している子の被保険者証（健康保険証）の写しを裏面に貼り付けしてください。ただし、木更津市立小・中学校で給食の提供を受けている子の写しは必要ありません。

【市記入欄】

|       |                                                          |      |                    |
|-------|----------------------------------------------------------|------|--------------------|
| 区分    | <input type="checkbox"/> 受理 <input type="checkbox"/> 不受理 |      |                    |
| 認定年月日 | 年 月 日                                                    | 認定番号 | 第 号                |
| 認定額   | 円                                                        | 対象期間 | 年 月 日から<br>年 月 日まで |

健康保険証の写し（コピー）貼付欄

※扶養している子の有効な健康保険証の写し（木更津市立小・中学校在籍者を除く。）

第2号様式（第2条第4項）

年 月 日

木更津市教育委員会 様

住所

申請者（保護者）氏名

電話番号

木更津市学校給食費第3子以降の無償化申出事項変更届

木更津市学校給食費第3子以降の無償化申出事項に変更があったので、木更津市学校給食費管理規則第2条第4項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

|       |       |     |       |  |
|-------|-------|-----|-------|--|
|       | 学校    | 年 組 | 児童生徒名 |  |
| 変更事項  |       |     |       |  |
| 変更年月日 | 年 月 日 |     |       |  |
| 変更内容  | 変更前   |     | 変更後   |  |
|       |       |     |       |  |

#### 附 則

この規則は、公布の日から施行し、令和５年４月１日から適用する。

#### 提案理由

保護者が扶養する第３子以降の児童生徒の学校給食費を無償化することに伴い、関係条文の整備を行うものである。

新旧対照表

○木更津市学校給食費管理規則の一部を改正する規則

| 新                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 旧                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>木更津市学校給食費管理規則</p> <p>平成21年 3 月31日<br/>規則第14号</p> <p>(給食費の額)</p> <p>第2条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 <u>前2項の規定にかかわらず、保護者が次の各号のいずれにも該当し、かつ、当該保護者が毎年教育委員会が別に定める期間に木更津市学校給食費第3子以降の無償化申出書（別記第1号様式）を提出した場合における第3子以降の者（保護者が扶養している子のうち、最年長者及び2番目の年長者である者を除いた児童又は生徒をいう。以下同じ。）の給食費の額は、無料とする。</u></p> <p>(1) <u>保護者が子を3人以上扶養している場合であって、その扶養している者のうち、第3子以降の者に本市が設置している学校で学校給食を受けさせていること。</u></p> <p>(2) <u>生活保護法（昭和25年法律第144号）第13条に規定する教育扶助で学校給食費に関する教育扶助又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第19条の規定による援助で学校給食費に関する援助を受けていないこと。</u></p> <p>4 <u>前項の規定により木更津市学校給食費第3子以降の無償化申出書を提出した者は、申出書に記載した事項に変更が生じたときは、木更津市学校給食費第3子以降の無償化申出事項変更届（別記第2号様式）により速やかに教育委員会に届け出なければならない。</u></p> <p>(給食費の額の変更)</p> <p>第3条 略</p> <p>2 児童及び生徒並びに教職員等が、病気、事故等により連続して5日以上欠食し、かつ、連続して欠食した日の最初の日の4日前までに給食欠食届出書（別記第3号様式）を学校等へ提出していた場合における給食費の額は、前条の規定による額から、欠食した日数に日額を乗じて得た額を減じて得た額とする。給食欠食届出書が提出された日の4日後以降の欠食した日数が連続して5日以上であるときも同様とする。</p> | <p>木更津市学校給食費管理規則</p> <p>平成21年 3 月31日<br/>規則第14号</p> <p>(給食費の額)</p> <p>第2条 略</p> <p>2 略</p> <p>(給食費の額の変更)</p> <p>第3条 略</p> <p>2 児童及び生徒並びに教職員等が、病気、事故等により連続して5日以上欠食し、かつ、連続して欠食した日の最初の日の4日前までに給食欠食届出書（別記第1号様式）を学校等へ提出していた場合における給食費の額は、前条の規定による額から、欠食した日数に日額を乗じて得た額を減じて得た額とする。給食欠食届出書が提出された日の4日後以降の欠食した日数が連続して5日以上であるときも同様とする。</p> |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(給食費の口座振替日、納期限及び徴収金額)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 第2条第2項各号及び第3項並びに第3条第1項各号及び第2項の場合にあっては、当該年度に徴収すべき最後の月期（以下「最終月期」という。）の徴収金額を調整する。この場合において、減ずる額が最終月期の徴収金額を超えるときは、当該超える額に相当する額について、最終月期の前月期の徴収金額を調整する。</p> <p>3 第3条第2項の規定により減額する場合であって、2ヶ月以上欠食し、かつ、給食欠食届出書に併せて給食費徴収休止の申出書（別記第4号様式）が提出されているときは、当該欠食する日数に応じ、当該申し出があった日から最初に納期が到来する月期以降の徴収を休止することができる。この場合にあっては、欠食した日数に応じ、当該徴収を休止した月期の徴収金額を0円とし、前項の規定を準用し、調整する。</p> <p>(給食費の還付及び追加の徴収)</p> <p>第8条 第5条第2項及び第3項の調整ができなくなった後、第2条第2項及び第3項、第3条及び前条の規定により給食費の額に変更があった場合は、変更前の額と変更後の額との差額を当該年度において還付し、又は徴収するものとする。給食費の額と徴収金額の合計額に差額が生じた場合も同様とする。</p> | <p>(給食費の口座振替日、納期限及び徴収金額)</p> <p>第5条 略</p> <p>2 第2条第2項各号並びに第3条第1項各号及び第2項の場合にあっては、当該年度に徴収すべき最後の月期（以下「最終月期」という。）の徴収金額を調整する。この場合において、減ずる額が最終月期の徴収金額を超えるときは、当該超える額に相当する額について、最終月期の前月期の徴収金額を調整する。</p> <p>3 第3条第2項の規定により減額する場合であって、2ヶ月以上欠食し、かつ、給食欠食届出書に併せて給食費徴収休止の申出書（別記第2号様式）が提出されているときは、当該欠食する日数に応じ、当該申し出があった日から最初に納期が到来する月期以降の徴収を休止することができる。この場合にあっては、欠食した日数に応じ、当該徴収を休止した月期の徴収金額を0円とし、前項の規定を準用し、調整する。</p> <p>(給食費の還付及び追加の徴収)</p> <p>第8条 第5条第2項及び第3項の調整ができなくなった後、第2条第2項、第3条及び前条の規定により給食費の額に変更があった場合は、変更前の額と変更後の額との差額を当該年度において還付し、又は徴収するものとする。給食費の額と徴収金額の合計額に差額が生じた場合も同様とする。</p> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

報告第 9 号

臨時代理の報告について

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和 6 1 年木更津市教育委員会規則第 1 号）第 6 条第 1 項の規定により、別紙のとおり臨時代理をし処理したので、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 5 年 4 月 1 8 日提出

木更津市教育委員会教育長      廣   部      昌   弘



教育委員会の議決事項の臨時代理

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第6条第1項の規定により会議を招集する暇がないと認めるので、次のとおり臨時代理し処理する。

令和5年3月31日

木更津市教育委員会教育長 廣 部 昌 弘

臨時代理第9号

木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則  
の制定について

別紙のとおり

木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 5 年 4 月 1 日

木更津市教育委員会教育長

木更津市教育委員会規則第 11 号

木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則

木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則（平成 20 年木更津市教育委員会規則第 6 号）の一部を次のように改正する。

第 3 号中「及び同法第 1 条に規定する大学に在学する学生」、「大学教授等にあつては」及び「、大学に在学する学生にあつては身分を証する書類及び大学教授等からの依頼文」を削る。

附 則

この規則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

新旧対照表

○木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則

| 新                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 旧                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則<br/>平成20年 3 月25日<br/>教育委員会規則第 6 号</p> <p>(観覧料等の減免)</p> <p>第18条 条例第12条の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、観覧しようとする際に次の各号のいずれかを提示しなければならない。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>(3) 学校教育法第92条第 1 項及び第 2 項に規定する大学の教授、准教授、助教、助手又は講師（以下「大学教授等」という。）が、その研究に資する目的のために観覧する場合は、身分を証する書類</p> <p>(4)～(6) 略</p> <p>2 略</p> | <p>木更津市郷土博物館金のすずの設置及び管理に関する条例施行規則<br/>平成20年 3 月25日<br/>教育委員会規則第 6 号</p> <p>(観覧料等の減免)</p> <p>第18条 条例第12条の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、観覧しようとする際に次の各号のいずれかを提示しなければならない。</p> <p>(1)・(2) 略</p> <p>(3) 学校教育法第92条第 1 項及び第 2 項に規定する大学の教授、准教授、助教、助手又は講師（以下「大学教授等」という。）<u>及び同法第 1 条に規定する大学に在学する学生が、その研究に資する目的のために観覧する場合は、大学教授等にあつては身分を証する書類、大学に在学する学生にあつては身分を証する書類及び大学教授等からの依頼文</u></p> <p>(4)～(6) 略</p> <p>2 略</p> |